



IBARAKI TOYOPET
RACING TEAM

GR86/BRZ Race



確かな自信を掴んだ富士スピードウェイラウンド
グッドイヤーユーザー最速タイムで予選を通過！

レースウィーク：2017年6月1日～4日(4日間)

決勝 Race：6月4日(日)

会場：富士スピードウェイ(静岡県)

天候：晴れ時々曇り

決勝レース：10LAP (35台出走)

結果：予選 15位 / 決勝 21位

ドライバー：平木 湧也

チーフメカニック：大友 晶弘 (営業支援部)

メカニック：鬼澤 嘉紘 (日立森山店)

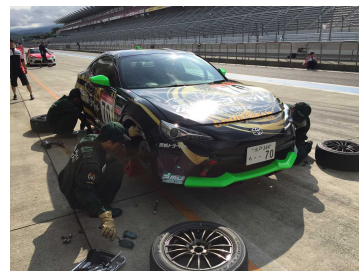
メカニック：立花 大樹 (常総石下店)



チームの一体感を強く感じることでできたフリー走行

6月3日土曜日に予選、4日日曜日に決勝の2day形式で開催されたGR86/BRZ Race 第3戦富士スピードウェイ。

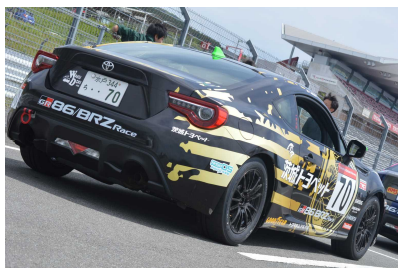
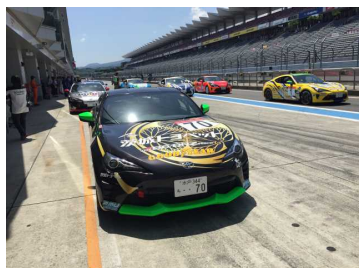
レースウィーク初日のフリー走行からABS系のトラブルが発生しセットアップ作業に苦戦するも、メカニックの懸命な故障探究により原因を特定。また、本社・店舗スタッフの協力で茨城より部品を調達し、公式予選前に不具合を解消することができ無事に予選・決勝に挑む。



トップから1秒以内に26台がひしめく激戦の予選

予選では、開始直後にコースイン。早い段階でクリアラップを狙った作戦が功を奏し、予選開始3周目に2分6秒362の好タイムを記録、その後、上位陣がタイムを更新し、トップタイムから1秒以内に26台がひしめく超激戦となる。70号車 平木湧也は、トップから0.5秒差15番手の好位置につける。

アタックラップでは、オーバーステアが強く出ていたが、レースウィークで最も良いアタックをすることができ、グッドイヤーユーザー最上位で予選を終える。



クラッシュ多発。波乱の決勝レース。

決勝当日、平木選手は少し緊張しつつも、スタートのシグナルの位置やコースの状況の確認など入念に準備をする。

15時30分、いよいよ決勝レースがスタート。オートポリス同様、すばらしいスタートダッシュを決めた平木選手は、数台を抜き去るも1コーナーでほぼ全車両が団子状態となり、集団に飲み込まれてしまう。集団の中は大混乱。接触が起き、コースオフする車両が何台も出る中、うまくいくぐって前に出ようとした13コーナーで前方車両がスピン。避けようとするも接触によりコースオフし後方車両にオーバーテイクされ、オープニングラップで24位まで大幅に順位を下げてしまう。

その後も、接触が多発する大混戦の様相を呈したレースが続くも、混乱の中をくぐり抜け、時にはスリーワイドでバトルをしながら順位を上げて行き、最終的に21位でチェッカーフラッグを受ける。

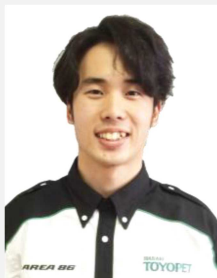
10台近い車がペナルティを受けるほどの荒れたレースだったが、次戦に響くような大きな損傷もなく70号車は戻ってくることができた。初日から発生したトラブル、そして決勝の大混戦。チェッカーを受けるまで、いつも以上に気の抜けないレースウィークとなりました。

次戦は、7月2日に岡山県の岡山国際サーキットで行われます。今回得たデータを元にテストを重ね、次戦に向けてしっかりと準備し挑みたいと思います。

みなさま、応援よろしくお願ひいたします。



平木湧也選手コメント



前週にプライベートテストを行い、前大会の課題と問題を解決することができました。予選前にABSの電気系トラブルが多発してしまいましたが、店舗エンジニアの方々、本社の方々の迅速な対応のお陰で、原因を突き止め解決することができ、グッドイヤーユーザー最上位で予選を終えることが出来ました。

決勝では、オープニングラップで前方車両のスピンにより大幅に順位を落としてしまい、その後ペースが上がらず厳しいレースとなりましたが、岡山大会に向けてとてもポジティブな結果となりました。

次戦に向けてロングテストも行い、チームの皆さんと一丸になって、さらに上の結果を目指します！次戦もご声援のほどよろしくお願い致します。

チーム監督コメント



今回、初日のフリー走行からABS系のトラブルが発生しセットアップに苦戦いたしましたがエンジニアの皆さんのおかげで、不具合部品を特定し解消することができ、無事に予選・決勝に挑むことができました。また、ご協力いただきました本社スタッフ、店舗スタッフの皆様にも大変感謝しております。ありがとうございました。

なお、決勝レースは、オープニングラップのアクシデントもあり、順位を落とす結果となってしまいましたが、予選はスタッフ全員の頑張りでグッドイヤーユーザー最上位を獲得でき、チームの成長が実感できたレースとなりました。いろいろなアクシデントがありましたが、チームとしての一体感を、とても強く感じる事ができました。これからも、一人でも多くのスタッフにクルマ・モータースポーツの楽しさを伝えていきたいと思ひます。

チーフメカニックコメント



初戦の茂木に続き2度目の参加となります。
初めて参戦の鬼澤さん、立花さんが、生き生きと楽しくメンテナンスをしている姿や急なトラブルにも楽しんで対応しているのが、とても頼もしく感じられました。
快く研修に参加させて頂いた店舗の皆様、本当にありがとうございます。
次戦も、チーフメカニックとして、モータースポーツの楽しさを1人でも多くの茨城トヨペットのメンバーやお客様に伝えられるよう頑張りますので、皆様の応援、ご協力をよろしくお願い致します。

茨城トヨペット株式会社 営業支援部 大友 晶弘

メカニックコメント



店舗の方々のお陰で、今回参加させて頂く事ができました。
作業はタイヤ内圧調整・車高、プリロード調整・油脂類交換等々をプロの方々の指示でやらせて頂きました。内容の緻密さ・正確さに驚き、とても貴重な体験でした。
初日、2日目とセンサー系の不具合で、十分なテストが出来ず、予選・決勝にも不安が出来てしまいましたが、チームスタッフ全員(石川さん・大友さんを中心に)、本社の方々店舗の方々(森山店 坏さん)の協力により、不具合箇所を特定し交換する事ができ、最後まで走りきり結果を残す事が出来て凄く良かったです。中々得難い経験をすることが出来ました。色々大変でしたが、また機会が頂けるなら是非参加したいと思います。

茨城トヨペット株式会社 日立森山店 鬼澤 嘉紘



通常の業務とは異なるレースメカニックとして4日間参加させて頂きました。
正直レースに関しては全く興味が無く、未知の世界でした。だからこそ自分にとって貴重な体験になると思い参加させて頂きました。
普通の車の使い方では緩むはずの無いネジが緩んでいて、レースの過酷さが伝わりました。
また、石川さん、大友さん、鬼澤さんにフォローして頂きとても助かりました。
レースでは他車との軽い接触もありましたが、ドライバーの平木さんに怪我もなく無事に終える事ができて本当に良かったです。このような貴重な体験をさせて頂き、店舗、会社の皆様に感謝しています。ありがとうございました。

茨城トヨペット株式会社 常総石下店 立花 大樹

GR86/BRZRace

Racing Development
TRD

GOODYEAR

PMU

BILLION
OILS

BRIDE